



# カラカラ

KARA  
KARA

ガブリエル・アルカン クロード・ガニオン監督作品 工藤夕貴

心がちょっと疲れたら、  
大人の家出も悪くない。



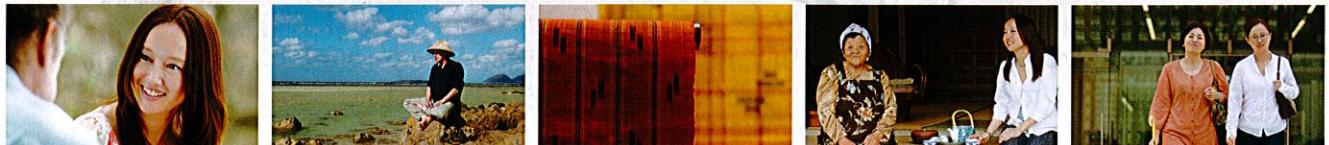
出演:ガブリエル・アルカン、工藤夕貴、富田めぐみ、あつたゆういち、諸見敏、ジョン・ボクター、奥田天遊、瀬良之、平良美恵子、平良敏子(特別出演)  
監督:クロード・ガニオン、プロデューサー:宮平貴子、サミュエル・ガニオン、エグゼクティブラディューサー:ユリヨン・ラガルソン 撮影監督:ミッシェル・サン・マルク  
照明:金城基史 特機:鳥越博文 録音:横澤匡広 音響:ルイ・コリン  
整音:ケビン・フルナンデス 美術:衣笠義治  
製作委員会(琉球新報社、ラジオ沖縄、ククルビジョン) 製作:ククルビジョン、ズノフィルムズ 特別協力:伊平屋村(財)OCVB沖縄フィルムオフィス(JFC)

製作協力:沖縄文化等コンテンツファンド投資事業有限責任組合、株式会社エイシーシー、TELEFILM CANADA、FEDERAL TAX CREDIT、PROVINCIAL TAX CREDIT、MONGREL MEDIA

後援:沖縄県、助成:(財)沖縄観光コンベンションビューロー 配給:ククルビジョン、ビース・エンド 2012年/日本・カナダ共同製作/104分/デジタル/1.185/ドルビーSR © 2012 KARAKARA PARTNERS & ZUNO FILMS

© 沖縄県 琉球新報社 ベンチャーピューロー 沖縄コンテンツファンド TELEFILM CANADA Canada Quebec

[www.bitters.co.jp/karakara](http://www.bitters.co.jp/karakara)



## モントリオール世界映画祭ダブル受賞! 世界が認めた、"心満たす"ロードムービーの誕生



モントリオール世界映画祭で、世界に開かれた視点賞・観客賞を見事ダブル受賞した本作は、人生の折り返し地点で迷う大人たちの背中を後押ししてくれる。気づいたら、空っぽな人生。これが自分の望んでいた生き方なのだろうか?誰もが直面する悩みを抱える主人公達は、旅に出る。舞台となるのは、沖縄本島と、本島の北に位置する伊是名、伊平屋、具志川の島々。青く透き通った海、どこまでも続く白い砂浜、生命力あふれる草木などの自然美と、カラカラや芭蕉布に象徴される土地固有の豊かな文化が、二人の乾いた心を潤していく。

第二の人生を模索する元大学教授と、家出した主婦。

突然始まった小さな旅は、新たな自分を見つけるための第一歩

元大学教授ピエールは、気功クラス合宿のため沖縄を訪れている。残り一週間、気ままに島を旅するつもりだった彼は、東京からの移住者の主婦・純子に出会い意気投合する。「旅の思い出」で終わるはずだった二人の関係だが、翌日夫と大喧嘩して家出した純子がピエールの旅に同行すると言い出して…。親友を癌で亡くし、第二の人生の岐路に立つピエールと、夫婦生活に疑問を抱き始め、子育てにも悩んでいる純子。沖縄を旅しながら、国籍・年齢、全く違う二人の道中は、価値観のぶつかり合いと静かな内省を繰り返しながら、ゆったりと進んでいく。

工藤夕貴×ガブリエル・アルカン×クロード・ガニオン

日本とカナダの才能のコラボレーション

純子役には、「ヒマラヤ杉に降る雪」といった大作からジム・ジャームッシュ作品まで、国籍を超えて数々の作品で圧倒的な存在感を放つ工藤夕貴。ピエール役には、カナダのアカデミー賞といわれるジー賞を二度にわたって受賞している名優ガブリエル・アルカン。世界の映画ファンを魅了してきた二人が、円熟した演技で繊細な大人の機微を見せる。

監督は、カナダと日本をベースに意欲作を発表し続ける、クロード・ガニオン。日本人女性の日常を赤裸々に捉えた伝説の『Keiko』(79)でデビューして以来、『ケニー』(87)、『KAMATAKI-窯焚-』(05)などでモントリオール世界映画祭、ベルリン国際映画祭等で数々の受賞歴に輝く。本作では沖縄に対する深い思い入れとともに、誰もが共感せざるにはいられない普遍的な人間ドラマを描き、見事モントリオール映画祭でダブル受賞を果たしている。

### カラカラ

沖縄独特のお酒「泡盛」を入れる酒器のこと。いくつかの語源があるが、昔は焼いたときに陶器の破片が入り、器が「空」になると、「カラカラ」と音をたてることからその名前がついたと言われている。「満たされたい大人たち」純子とピエールの旅を象徴している。

### 芭蕉布(ばしょうふ)

パショウ科の多年草イトパショウから採取した繊維を使って織られた布のこと。映画の中に出演する平良敏子(1920年生まれ)は戦後、絶える寸前だった芭蕉布の復興につくす人間国宝である。

『Keiko』『ケニー』『KAMATAKI-窯焚-』  
クロード・ガニオン監督作品

2012年モントリオール世界映画祭  
世界に開かれた視点賞・観客賞  
ダブル受賞

# カラカラ

出演:ガブリエル・アルカン、工藤夕貴、富田めぐみ、あつたゆういち 製作委員会(琉球新報社、ラジオ沖縄、ククルビジョン) 配給:ククルビジョン、ビース・エンド 2012年/日本・カナダ共同製作/104分/デジタル/1.185/ドルビーSR © 2012 KARAKARA PARTNERS & ZUNO FILMS



3/9(土)より シネマパレットで上映! 098 869 4688  
ロングランの感謝を込めて3/9(土)はガニオン監督のトーク決定!

Facebookページでクロード・ガニオン監督へ直接メッセージを送ろう!

[www.facebook.com/karakarafilm](http://www.facebook.com/karakarafilm)

全国でも40館以上  
で順次公開中!